

テーマ名		事業内容	事業期間	委託予算額
募戦23	紙パルプに関する国際標準化	我が国の製紙業界の海外進出が盛んに行われている。このため、紙及び板紙の主要特性項目の一つである「平滑度」の試験方法に関して、我が国で使用実績が豊富な王研式平滑度試験方法を広く普及させる観点から、JISをベースに国際標準化を行う。	3年	710千円(上限)／初年度
募戦25	アパレルECにおけるフィッティング性能の評価に関する国際標準化	衣服のEC市場が国際的に拡大する中、実際に消費者が衣服を着用した際に感じられる「フィット性」をコンピュータ上で仮想評価できる共通的な評価方法及び表記方法について、国際標準化を行う。これにより、衣服のEC市場における国際的なアドバンテージを我が国が獲得することが期待できる。	3年	5,000千円(上限)／初年度
募戦35	海綿骨モデルを含む脊椎骨周辺のモデルの力学的測定法に関する国際標準化	脊椎形状、脊椎の皮質骨、皮質骨と海綿骨との界面、および海綿骨の力学的試験法について国際標準化を行う。日本人の患者形態を考慮した上で、医療機器を適切に評価するために模擬骨の標準化は必要である。特に、今後需要がますます高まることが予想される脊椎骨の模擬骨について国際標準化を行う。	3年	5,070千円(上限)／初年度
募戦36	光学機器の先進化技術に関する国際標準化	デジカメ、光学ガラス、測量機器、顕微鏡等の光学機器の先進化技術に資する以下について国際標準化を行う(「分光光度計による光学部品散乱の測定方法」、「光学ガラスのVブロック法による屈折率測定方法」、「光学ガラスの化学的耐久性」、「地勢計測用ドローンによる3D計測性能試験方法」、「顕微鏡照明光源の色特性」等)。	3年	4,500千円(上限)／初年度